

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 22 日

評価対象事業	評価者	高齢者いきいき課担当課長 伊藤 元敦
健福-20 高齢者生活支援事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課 高齢者いきいき課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉
	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	介護保険サービス利用者等
意図	介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。
効果	利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・要介護3～5の認定者または、要介護1・2の認定を受け失禁を伴う認知症のある第2号被保険者（いずれも低所得者で在宅の方）に対し、紙おむつを支給した。
 ・社会福祉法人が運営する施設等の利用で生活が困難な方に対し、利用者負担分を軽減する事業は、社会福祉法人の軽減額が補助対象額に達しなかったため、補助を行わなかった。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		28年度当初予算		備 考
	人 口	世 帯 数	事業の対象者数	事業の対象者数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	5人	7人	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円)	159	170	当初予算(千円)	272		
	国県支出金	0	0	国県支出金	15		
	地方債	0	0	地方債	0		
	その他	0	0	その他	0		
	一般財源	159	170	一般財源	257		
	人員配置数	0.2	0.2	人員配置数	0.2		
事業経費運営	人件費(千円)	1,531	1,565	人件費(千円)	1,575		
	総事業費(千円)	1,690	1,735	総事業費(千円)	1,847		
	市民1人当りの経費(円)	10	10	市民1人当りの経費(円)	10		
	対象者1人当りの経費(円)	338,000	247,857	対象者1人当りの経費(円)	184,700		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 現状の予算規模のままで、より効果的な支援ができるような手法を研究していく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	紙おむつの支給について、平成26年度から、4品目まで受給できることはそのままに、上限額7,000円を超える額を利用者の負担とする受益者負担を導入した。 社会福祉法人利用者負担軽減制度については、平成27年度、対象となる2名から申請があり、確認証を交付した。想定される対象者は少ないものの、国の要綱に基づく事業であり、今後も継続していく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	紙おむつ支給に係る受益者負担額を算出する際の前提が、市と委託先との契約額であり、同じ品目を受給する場合でも、契約する委託先が変われば、年度によって受益者負担額が変動してしまう可能性がある。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	紙おむつの支給については、複数単価契約により契約を行っているが、総価の比較だけではなく、事業者と価格交渉を行い、すべての品目について最も廉価な額となるよう目指し、受益者負担額が大幅に増えないよう取り組んでいる。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	価格交渉を行った結果、当初提示された額よりも廉価となった品目があったが、委託先の見積額がすべての品目でもっとも廉価とはならなかった。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	紙おむつ支給人数(第2号被保険者分。支給月ごとの平均値)					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
支援が必要な低所得者に対して、適切に紙おむつを支給するため。	目標値	5	5	6	6	6	6			
	実績値	5	5							
	達成率	100.0%	100.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	本事業では低所得者に対する生活支援を行うが、必要な支援が継続できるよう、現状維持の方向性で事業を進めていく。									

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--